

ヒューマンアカデミー

国内初！RPA技術者検定の公式書籍を2月15日（金）より販売開始 ～技術習得レベルの客観的な指標となるRPA検定の普及に貢献～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、教育事業を運営するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：新井 孝高、以下「ヒューマンアカデミー」）は、RPA^{※1}ソリューション「WinActor[®]」（ウインアクター）^{※2}に関するユーザーの技術習得レベルを客観的に評価するため、株式会社NTTデータ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：本間 洋、以下「NTTデータ」）が企画・提供している「RPA技術者検定（WinActor[®]）」（以下、RPA検定）の公式書籍を2月15日（金）より販売開始しました。

【本件のポイント】

- RPAを活用した業務改善スキル向上が求められる中で、RPA検定の注目が高まっている
- RPA検定の公式書籍を国内で初めて販売
- 今後、さらに導入増加が見込まれるRPAに関する技術習得レベルの客観的な指標となるRPA検定の普及に貢献

※1 RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）とは、ソフトウェア型ロボットによる業務自動化の取り組みのこと。「仮想的労働者（Digital Labor）」とも言われ、主にバックオフィスにおけるホワイトカラー業務の代行を担います。

※2 「WinActor[®]」は、NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

【背景】

WinActor[®]は、企業等の働き方改革・業務効率化に貢献するツールとして注目されているRPAツールの一つで、日本企業の業務にマッチした純国産ツールとして、2,000社（2018年10月時点）を超える幅広い分野の企業に導入されており、国内シェアNo.1^{※3}を誇ります。2017年10月より、ヒューマンリソシア株式会社（以下、ヒューマンリソシア）にて、NTTデータが販売元として提供しているRPAソリューション「WinActor[®]」の販売を開始。NTTデータ、ヒューマンアカデミー、ヒューマンリソシアの3社が共同でユーザー企業向け集合研修プログラム（初級・中級・上級編）を開発し、ユーザー企業のRPAスキル向上に取り組んでいます。

また、2018年5月からは、WinActor[®]のシナリオ作成スキルを客観的に評価する「RPA技術者検定」をNTTデータが開始。検定開始から約9カ月間（2019年1月31日現在）で受験者数が約2,400名となり、書籍出版を求める声が高まってきました。そのためヒューマンアカデミーは、3段階のレベルの中で特に要望の多い、WinActor[®] RPA技術者検定 エキスパートの公式書籍の出版・販売を開始します。

本書は、2018年から開始された株式会社NTTデータ主催のRPA技術者検定（エキスパート）において、NTTデータ監修のもと、第1回から第3回までの実施済み検定問題とその解答・解説について掲載しています。問題や解答を作成するにあたり、RPAトレーニング講座を担当する経験豊富な講師陣が参画しています。作成方法が複数ある場合、本書ではそのうちの1つの方法としての解答（フローチャート・変数他、シナリオ作成に必要な設定の全てを含む）とその解説をまとめています。

さらに、シナリオ作成手順の解説や、プロパティ等の重要な箇所のチェックポイントの解説、知っておくと便利な知識等を掲載しています。

※3 出典元：RPA総合プラットフォーム「RPA BANK」調べ：RPA利用実態アンケート調査（2018年11月、有効回答数772社）

【今後について】

ヒューマンアカデミーでは、公式書籍の出版を通して、WinActor[®]利用ユーザーに対しての個々人の能力啓発に寄与できるとともに、検定試験合格者が、WinActor[®]利用企業の中で、推進者として活躍できると考えています。公式書籍の出版を皮切りに、RPA検定に関わる教育講座の開設など、様々な教育の場を提供できるよう開発を続け、RPA検定の普及に貢献します。

【書籍の概要】

書籍名: WinActor® RPA技術者検定 エキスパート ～実施問題と解説～

提供形式: 電子書籍形式

販売開始日時: 2019年2月15日(金)午後1時より

販売価格: 3,780円(税込)

販売サイト: ヒューマンアカデミーオンライン <https://ec.athuman.com/products/detail/472>

【RPA検定の概要】

NTTデータ、NTTデータマネジメントサービス株式会社、ヒューマンアカデミー、ヒューマンリソシアによる、RPAソリューション WinActor®での業務自動化に取り組むユーザーや、RPAソリューションを提供する技術者のシナリオ構築スキルを評価するための技術検定です。

URL: <http://watest.jp/index.html>

対象: WinActor®により業務の自動化に取り組むユーザーや、WinActor®を提供する側の技術者 等

内容: 技術習得レベルは、上からプロフェッショナル、エキスパート、アソシエイトの3段階で評価

	アソシエイト	エキスパート	プロフェッショナル
技術の目安	・WinActor®の基本的知識を有している方 ・WinActor®でシナリオ作成経験のある方 ・WinActor®の基礎知識を体系的に学びたい方	・WinActor®の機能について深く理解し、実際にWinActor®を業務上の改善ツールとして活用経験のある方 ・WinActor®のシナリオ変更やトラブル対応など運用保守、システム管理経験のある方	検討中
受験日	随時	4回/年	
試験形式	多肢選択式	実技	
試験時間	60分	120分	
受験資格	なし	なし	
受験会場 受験地	CBT※4試験会場	札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡	
受験料	6,500円/回	15,000円/回	

※4: CBTとは、Computer Based Testingの略で、コンピュータを利用して実施する試験方式のことです。

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者 : 代表取締役 新井 孝高
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階
- 資本金 : 1,000万円
- URL : <https://manabu.athuman.com/>

■事業に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 : 小林、若林

TEL: (03)6846-8002 FAX: (03)5389-8672

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 : 井手、小林

TEL: (03)6846-8002 FAX: (03)6846-1220 E-mail: kouhou@athuman.com



問題1 解説

Excel ファイル名に基づいたフォルダを新規作成し、作成したフォルダに Excel ファイルを移動し、ファイル内の合計を求める関数を設定して上書き保存を行うシナリオを **新規作成** する問題です。

問題文の①～⑤の内容を踏まえ、正しく動作するシナリオを作成します。

問題1 ①
「2016年02月度売上報告書.xlsx」のファイル名を取得し、該当する月の月初日と月末日を取得。
【追加仕様】
月初日・月末日を取得する際、どの年月でも汎用的に生成できるように設定する。

👉 ノード番号 01～05
ファイル名から「年」、「月」を取得し、そのファイルの「月初日」と「月末日」を「yyyy/mm/dd」形式で作成する。

問題1 ②
①で取得した月初日・月末日を使用し、フォルダを作成。
※フォルダ名の形式：yyyyymmdd-yyyyymmdd

問題1 ③
②で作成したフォルダ内に「2016年02月度売上報告書.xlsx」ファイルを移動。

問題1 ④
移動した「2016年02月度売上報告書.xlsx」のB22セルに合計額を算出する関数（SUM関数）を設定。
👉 ノード番号 13
計算式を設定するセル位置等、問題の指定通りに設定するように注意する。

問題1 ⑤
「2016年02月度売上報告書.xlsx」を上書き保存して閉じる。



★問題
★変数設定
★使用する資料

問題3 見本操作 (エミュレーション) ②

04 見本操作を使った記録 (エミュレーションモード) を行い、ノードを作成

【操作手順】

- (1) メイン画面の『記録対象アプリケーション選択』ボタンをクリックします。
- (2) マウスポインタの形状が変わるので、『みかんの収穫量ランキング (平成28年度).html』の画面をクリックします。
- (3) 『記録』ボタンが赤色になり、記録開始の準備が完了します。
- (4) メイン画面の『記録』ボタン横の『▼』からメニューを表示し、『エミュレーション』をクリックします。



- (5) メイン画面の『記録』ボタンをクリックします。



- (6) エミュレーションモードでは、記録を開始した時点から対象ウィンドウ上のすべての操作を記録します。初期設定では待機時間 (操作していない時間) も記録されるので、ここでは待機時間を記録しないように設定を変更します。(チェックを外す)